

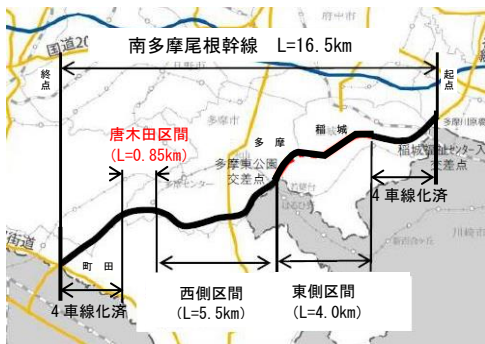
# 南多摩尾根幹線（唐木田区間）整備事業 ～暫定2車線から4車線開放したことによる整備効果～

-平成 31 年4月 4車線開放-

南多摩尾根幹線は、東京都調布市多摩川と町田市小山町を結び、多摩地域の骨格をなす4車線の都市計画道路である。

今回、南多摩尾根幹線の西側に位置する通称「唐木田」区間の延長約 850m を4車線化したことに伴う事業効果を紹介する。

## ○ 唐木田区間の位置図及び平面図



## ○ 4車線整備前後の状況



整備前

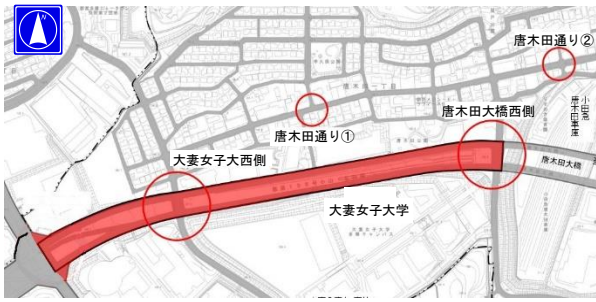


整備後

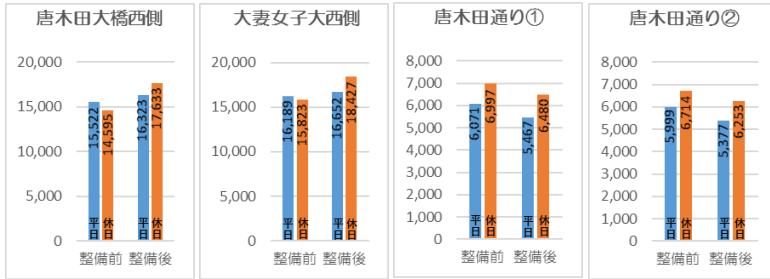
## ○ 4車線整備前の課題

- 「唐木田」区間の西側隣接区間は、4車線として供用済みであったため、区間の境界部がボトルネックとなり、渋滞が発生していた。
- 「唐木田」区間の混雑を避ける車両等が生活道路である市道「唐木田通り」に流入し、交通量が増えると共に交通事故も発生していた。

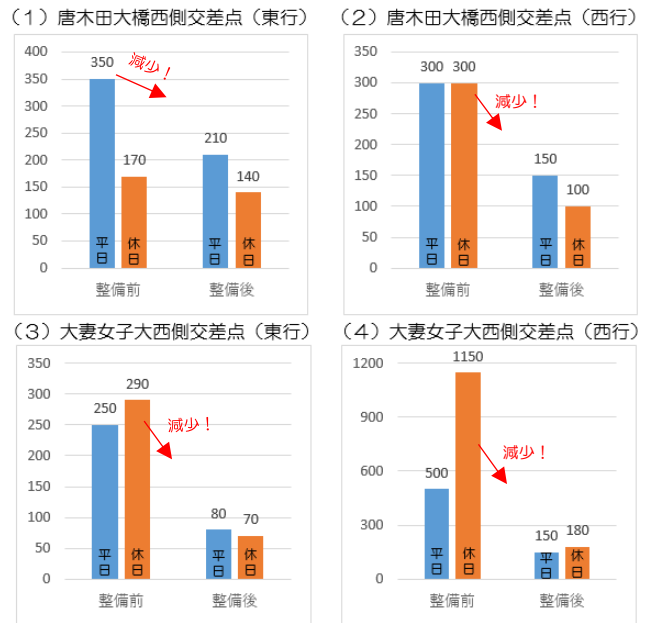
○ 整備効果 (交通量調査)



12時間交通量 (台)



最大滞留長 (m)



唐木田区間の渋滞が改善

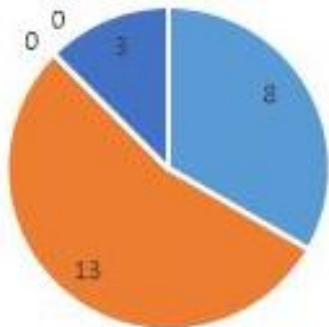
生活道路「唐木田通り」の交通量⇒減少

交差点部の滞留長⇒全地点で減少

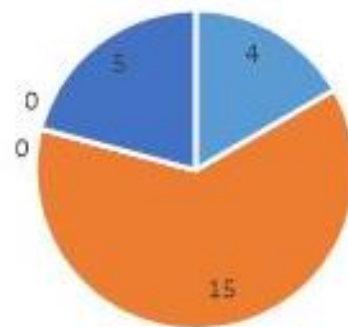
【参考】 消防署へのアンケート調査結果

Q.唐木田区間の渋滞状況は？  
⇒減少したと感じている。

Q.緊急車両の到着時間及び  
広域基幹病院への到達時間は？  
⇒減少したと感じている。



- 渋滞が大きく減少した (8)
  - どちらかといえば渋滞が減少した (13)
  - どちらかといえば渋滞が増大した (0)
  - 渋滞が大きく増加した (0)
  - その他 (3)
- ※：( ) は回答数



- 大きく短縮した (4)
  - どちらかといえば短縮した (15)
  - どちらかといえば延長した (0)
  - 大きく延長した (0)
  - その他 (5)
- ※：( ) は回答数